

## 寄せられた意見

No. 94

受付日	H18. 2. 10	年齢	53歳	居住 市町村名	名寄市
件名	サンルダム早期完成を願って				

サンルダム早期完成を願って

私は、日高地方を襲った大洪水の直後、夏休みが終わり新学期が始まる娘を車で静内へ送り届ける時、2時間半程まさに、荒れ狂った水が深くえぐった様につけた爪あとが生々しい国道を通るという経験をしました。その時の凄まじい光景を忘れられません。特に川沿いを走った時、以前は穏やかでほっとする景色だった所が、大量のなぎ倒された木や大きな岩の混じった土砂で驚くほど荒涼とした川へと変貌していました。国道にも大量の土砂が走り泥沼のように成った所が何箇所もあり、周辺の畑にも入り込んでいました。娘と同じ年頃の女子学生が亡くなった橋の近くを通ったときは、思わず手を合わせずにはいられませんでした。川沿いを走るJRの線路がぶら下がっていたり、家の中に土砂がなだれ込んでいるのを見ながら走り続けました。そして、尋常でない胸の締付けられる様な独特の匂いが一生忘れられないと思います。思い出すと今でも涙が出ます。

それともうひとつ忘れられない光景があります。二風谷ダムです。大量の流木を堰き止めていた姿は壮観で鳥肌が立ってしまいました。両手を広げ大きく肩で息をしながら背中で流木を堰き止めている人間の様にも見えました。そしてこれが下流に流れていたらどういう事に成っていたのだろうと恐ろしくなりました。

世界的な規模で起こっている異常気象が報道される度に、名寄川は大丈夫なのだろうかと思えます。下流地区は想像もつかない事に成るんじゃないだろうか、川沿いにある畑はどうなるのだろう。線路も川沿いを走ってますよね。やっぱりサンルダム絶対必要だなと感じます。

平成18年2月10日 名寄市 XXXXXXXXXX 53歳 会社員

※ XXXXXXXXXX 箇所は、個人情報等に該当するため黒塗りしています